

服用するときは、この説明文書を必ずお読みください。
又、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第3類医薬品

乳酸菌配合整腸薬

「腸内快調」 腸内で働く4種の生菌

イストロン®整腸錠プラス

私たちの腸の中には、腸内を浄化する働きをもつ乳酸菌などの善玉菌と、悪い影響を及ぼすと考えられている悪玉菌など、健康に影響を及ぼす腸内細菌が存在しています。高タンパク質・高脂肪・低食物繊維中心の食生活や不規則な生活習慣、ストレスなどが原因で腸内細菌のバランスが崩れ、腸のはたらきが弱くなり、お腹が張ったり、ゴロゴロしたり、便が緩かったり硬かったりといった不快症状があらわれます。

「イストロン整腸錠プラス」には、有益な腸内細菌である乳酸菌〔コンクピオゼニン(フェカリス菌)・ラクトミン(アシドフィルス菌)・ピフィズス菌〕と有益な腸内細菌の増殖を促す納豆菌(ピオナットミン)の4種の生菌に加え、消化酵素〔ピオチアスターゼ2000〕を配合し、お腹の調子を整え、日頃乱れがちな便通を改善します。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください。

牛乳によるアレルギーを起こしたことがある人。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (3) 次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害

- (4) 抗凝固剤「ワルファリンカリウム」を服用している人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

関係部位	症 状
皮 心	発疹・発赤、かゆみ

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合は、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

便秘、下痢

4. 2週間位服用しても症状がよくなりません場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。



【効能・効果】

整腸(便通を整える)、腹部膨満感、軟便、便秘

用法・用量、成分・分量、保管及び取り扱い上の注意、お問い合わせ先については、裏面をよくご覧ください。

【用法・用量】

次の量を食後に服用してください。

年齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15歳以上)	3錠	3回
11歳以上15歳未満	2錠	
5歳以上11歳未満	1錠	
5歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- 1.定められた用法、用量をお守りください。
- 2.5歳以上15歳未満の小児に服用させる場合は、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 3.本剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。

【成分・分量】 9錠(大人1日量)中

成分	分量	作用
ピオナットミン(納豆菌)	100mg	乳酸菌の増殖を促進します。
コンクビオゼニン(フェカリス菌)	100mg	腸内細菌のバランスをとります。
ラクトミン(アシドフィルス菌)	20mg	腸内細菌のバランスをとります。
ピフィス菌	12mg	腸内細菌のバランスをとります。
ピオチアスターゼ2000	30mg	主として炭水化物の消化異常状態を改善します。
ニコチン酸アミド	5mg	乳酸菌又は乳酸生成菌の生育因子です。
無水リリン酸水素カルシウム	1089mg	乳酸菌などが胃酸によって壊されるのを防ぎます。
沈降炭酸カルシウム	225mg	乳酸菌などが胃酸によって壊されるのを防ぎます。

添加物としてD-ソルビトール、結晶セルロース、ステアリン酸Mg、香料を含有する。

〈成分・分量に関連する注意〉

コンクビオゼニン(フェカリス菌)の製造工程中で使用した「脱脂粉乳」が残存しております。

【保管及び取り扱い上の注意】

- 1.直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- 2.小児の手の届かない所に保管してください。
- 3.他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になり、品質が変わることがあります。)又、本剤の容器に本剤以外のものを入れないでください。
- 4.容器の中の詰め物は、輸送中に本剤が破損するのを防止するために入れてありますので、フタを開けた後は捨ててください。
- 5.錠剤の斑点は成分によるもので、品質には問題ありません。
- 6.容器のフタのしめ方が不十分な場合は、湿気などの影響により本剤が変質するおそれがありますので、服用後はそのつど必ずフタをしっかりしめてください。
- 7.本剤にぬれた手で触れないでください。又、手にとった錠剤を元の容器にもどしますと、他の錠剤に影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 8.使用期限の過ぎた製品は服用しないでください。
- 9.外箱と容器の「開封年月日」記入欄に、開封した日付を記入してください。
- 10.一度開封した後は、品質保持の点からなるべく早く服用してください。
- 11.この説明文書には、本剤を服用するときに必要な注意事項などが記載されていますので、服用が終わるまで本剤とともに外箱に入れて保管してください。



説明文書はいつでも読めるように外箱に保管

お問い合わせ先

- お買い求めの薬局、薬店
- 京都薬品ヘルスケア株式会社
〒604-8444 京都市中京区西ノ京月輪町38番地 TEL.075-803-1078
受付時間：9時から17時まで(土、日、祝日を除く)

®:登録商標